

「予見されてきた《大転換》が本格化する時代」

国土交通省では、2050年とその先を見据えた建築分野の方向性について検討を行っています。本連続シンポジウムでは、①ストック、②担い手・人材育成・DX、③市街地・まちづくりの3つの視点から、中長期的な方向性を議論します。

第1回 ーストックの視点からー

日時:令和8年 7月 27日(月)14時~16時40分
会場:アキバホール
(東京都千代田区神田練塀町3富士ソフトアキバプラザ5F)

プログラム(予定):

基調講演:「豊かさの総和の最大化を目指す」
松村 秀一 氏 神戸芸術工科大学学長

パネルディスカッション:

パネリスト・モデレーター(五十音順):

安達 功 氏(日経BP 総合研究所 フェロー)、五十田 博 氏(京大大学生存圏研究所 教授)、神本 豊秋 氏(株式会社再生建築研究所 代表取締役)、西村 周治 氏(合同会社廃屋 代表)、松村 秀一 氏(神戸芸術工科大学 学長)、水上 幸子 氏(株式会社リノベリング 取締役)



第2回 ー担い手・人材育成・DXの視点からー

日時:令和8年 8月 3日(月)14時~16時40分
会場:アキバホール
(東京都千代田区神田練塀町3富士ソフトアキバプラザ5F)

プログラム(予定):

基調講演:「住宅・建築産業の近未来予測 ~市場・担い手・DX&AIのこれから~」
三浦 祐成 氏 株式会社新建新聞社 代表取締役社長

パネルディスカッション:

パネリスト・モデレーター(五十音順):

池田 靖史 氏(東京大学大学院工学系研究科 特任教授)、佐々木 龍郎 氏(一般社団法人東京建築士会 会長)、清家 剛 氏(東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授)、長澤 夏子 氏(お茶の水女子大学 共創工学部人間環境工学科 教授)、三浦 祐成 氏(株式会社新建新聞社 代表取締役社長)



第3回 ー市街地・まちづくりの視点からー

詳細が決まり次第、公表いたします。

開催方法

現地・オンラインハイブリッド開催(無料/要事前申し込み)

聴講を希望される方は、下記URL又は右記QRコードより、事前申込をお願いいたします。

URL:<https://www.j-reform.com/event/symposium2026/>



共 催:国土交通省・一般社団法人住宅リフォーム推進協議会

後援(予定):(一社)日本建築学会、(公社)日本都市計画学会、(一社)JBN・全国工務店協会、
全国建設労働組合総連合、(一社)住宅生産団体連合会、(一社)日本建設業連合会、
(公社)日本建築家協会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、
(一社)日本ビルディング協会連合会、(一社)不動産協会

令和8年6月12日
住宅局建築指導課

2050年とその先の建築のあり方を連続シンポジウムで議論！

～①ストック、②担い手・人材育成・DX、③市街地・まちづくりの3つの視点から～

建築分野を取り巻く環境が大きく変化する中で、社会資本整備審議会建築分科会等において、昨年4月から「建築分野の中長期的なあり方」について検討を行っています。この度、幅広い議論の喚起及び深化を目的として、①ストック、②担い手・人材育成・DX、③市街地・まちづくりの3つの視点から、連続シンポジウムを行い、2050年とその先を見据えた建築分野のあり方を大いに議論します。

■連続シンポジウム概要

テーマ：「予見されてきた《大転換》が本格化する時代」

(1) 第1回 ーストックの視点からー

日 時：令和8年7月27日（月）14時～16時40分（開場13時）

会 場：アキバホール

（東京都千代田区神田練堀町3富士ソフトアキバプラザ5F）

プログラム：

基調講演：「豊かさの総和の最大化を目指す」

松村 秀一 氏 神戸芸術工科大学学長

パネルディスカッション：

パネリスト（五十音順）

安達 功 氏 日経BP 総合研究所 フェロー（モデレーター）

五十田 博 氏 京都大学生存圏研究所 教授

神本 豊秋 氏 株式会社再生建築研究所 代表取締役

西村 周治 氏 合同会社廃屋 代表

松村 秀一 氏 神戸芸術工科大学学長

水上 幸子 氏 株式会社リノベーション取締役



松村秀一氏

(2) 第2回 ー担い手・人材育成・DXの視点からー

日 時：令和8年8月3日（月）14時～16時40分（開場13時）

会 場：アキバホール

（東京都千代田区神田練堀町3富士ソフトアキバプラザ5F）

プログラム：

基調講演：「住宅・建築産業の近未来予測 ～市場・担い手・DX&AIのこれから～」

三浦 祐成 氏

株式会社新建新聞社 代表取締役社長



三浦祐成氏

パネルディスカッション：

パネリスト（五十音順）

池田 靖史 氏 東京大学大学院工学系研究科 特任教授

佐々木龍郎 氏 一般社団法人東京建築士会 会長

清家 剛 氏 東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授（モデレーター）

長澤 夏子 氏 お茶の水女子大学 共創工学部 人間環境工学科 教授

三浦 祐成 氏 株式会社新建新聞社 代表取締役社長

（3）第3回 一市街地・まちづくりの視点から一

詳細が決まり次第、公表いたします。

（4）開催方法

現地・オンラインハイブリット開催（無料/要事前申し込み）

聴講申込：

聴講をご希望される方は、下記 URL 又は QR コードより申込をお願いいたします。

URL : <https://www.j-reform.com/event/symposium2026/>

QR コード：



※申込は1名ずつとなります。複数人の聴講希望者がいる場合は人数分の申込が必要です。
※現地での聴講については席に限りがあるため、申込は先着順とします。

（参考）

下記 URL において、これまでの検討経過等について掲載しています。

○建築分野の中長期的なあり方に関する検討会及び懇談会

https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku_house_mn_000021.html

○社会資本整備審議会建築分科会

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s202_kenchiku01.html

<問合せ先>

住宅局建築指導課

TEL：03-5253-8111



令和8年6月12日
住宅局建築指導課

2050年とその先の建築のあり方を連続シンポジウムで議論！

～①ストック、②担い手・人材育成・DX、③市街地・まちづくりの3つの視点から～

建築分野を取り巻く環境が大きく変化する中で、社会資本整備審議会建築分科会等において、昨年4月から「建築分野の中長期的なあり方」について検討を行っています。この度、幅広い議論の喚起及び深化を目的として、①ストック、②担い手・人材育成・DX、③市街地・まちづくりの3つの視点から、連続シンポジウムを行い、2050年とその先を見据えた建築分野のあり方を大いに議論します。

■連続シンポジウム概要

テーマ：「予見されてきた《大転換》が本格化する時代」

(1) 第1回 ーストックの視点からー

日 時：令和8年7月27日（月）14時～16時40分（開場13時）

会 場：アキバホール

（東京都千代田区神田練堀町3富士ソフトアキバプラザ5F）

プログラム：

基調講演：「豊かさの総和の最大化を目指す」

松村 秀一 氏 神戸芸術工科大学学長

パネルディスカッション：

パネリスト（五十音順）

安達 功 氏 日経BP 総合研究所 フェロー（モデレーター）

五十田 博 氏 京都大学生存圏研究所 教授

神本 豊秋 氏 株式会社再生建築研究所 代表取締役

西村 周治 氏 合同会社廃屋 代表

松村 秀一 氏 神戸芸術工科大学学長

水上 幸子 氏 株式会社リノベーション取締役



松村秀一氏

(2) 第2回 ー担い手・人材育成・DXの視点からー

日 時：令和8年8月3日（月）14時～16時40分（開場13時）

会 場：アキバホール

（東京都千代田区神田練堀町3富士ソフトアキバプラザ5F）

プログラム：

基調講演：「住宅・建築産業の近未来予測 ～市場・担い手・DX&AIのこれから～」

三浦 祐成 氏

株式会社新建新聞社 代表取締役社長



三浦祐成氏

パネルディスカッション：

パネリスト（五十音順）

池田 靖史 氏 東京大学大学院工学系研究科 特任教授

佐々木龍郎 氏 一般社団法人東京建築士会 会長

清家 剛 氏 東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授（モデレーター）

長澤 夏子 氏 お茶の水女子大学 共創工学部 人間環境工学科 教授

三浦 祐成 氏 株式会社新建新聞社 代表取締役社長

（3）第3回 一市街地・まちづくりの視点から一

詳細が決まり次第、公表いたします。

（4）開催方法

現地・オンラインハイブリット開催（無料/要事前申し込み）

聴講申込：

聴講をご希望される方は、下記 URL 又は QR コードより申込をお願いいたします。

URL : <https://www.j-reform.com/event/symposium2026/>

QR コード：



※申込は1名ずつとなります。複数人の聴講希望者がいる場合は人数分の申込が必要です。
※現地での聴講については席に限りがあるため、申込は先着順とします。

（参考）

下記 URL において、これまでの検討経過等について掲載しています。

○建築分野の中長期的なあり方に関する検討会及び懇談会

https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku_house_mn_000021.html

○社会資本整備審議会建築分科会

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s202_kenchiku01.html

<問合せ先>

住宅局建築指導課

TEL：03-5253-8111

